

読者のひろば

読者の皆様からいただいたお便りの中から、
ご意見や情報などを紹介します。



4 月号に「永田良吉氏を語り
継ぐ」という文字を目にし
て、懐かしい気持ちになりました。

実家の亡き母が、自分の実家と遠
戚になるとよく語っていました。
家の近くの柿やみかんを子どもた
ちがもぎ取ろうとしていたら良吉
さんが現れて、皆怒られると思っ
ていたら、「取ってくるかい？ けが
をしあんな!!」と優しく声をかけ
られたと話してくれたことが蘇っ
てきました。(T・Mさん・女性)

永田良吉氏は明治19年生まれの
現永野田町出身で県議会議員、衆
議院議員、昭和18年、31年に鹿屋
市長に就任された旧鹿屋市初の名
誉市民です。海上自衛隊鹿屋航空
基地や星塚敬愛園の誘致、高隈ダ
ムの建設推進など、今の本市に続
く政治・経済・教育等の基盤を作
り上げた人物です。鹿屋市庁舎前
には銅像が建立されており、市立
図書館には「永田良吉伝」が蔵書
されていますので調べてみてはい
かがでしょうか。

もう
宗竹とつわをもらいまし
た。生前に母が「①大名竹・
②古参竹・③唐竹・④孟宗竹」と話
していたことを懐かしく思い出し
ました。母は「食べるよりも剥い
て人にあげる」ことが大好きでし
たので、生きていたら大喜びした
ことでしょう。つわの皮むきなん
て、喜々として手を動かしていた
姿を忘れることはできません。今
夜は「たけのこの味噌汁」と「酢味
噌和え」の2品に決定しました。
自然からのありがたいたたきも
のです。ごちそうさまです。いた
だきます。(ちみさん・女性)

鹿児島県は竹林面積が日本一で
本市でも多くの竹林を見掛けま
す。たけのこの種類は国内で約
600種類ともいわれ調理方法も
様々であり、あくまきは竹の皮に
包み込み竹の皮の紐で結びます。
また、つわぶきも炒め煮や卵とじ、
煮物と郷土料理に重宝する食材で
す。自然の恵みをいつまでも美味
しくいただきたいですね。

フォトネタ！



たばこの花

5月14日、獅子目町でたばこの花が咲
いていました。市内に数軒あったたばこ
農家も現在は1軒のみ。あまり見なくな
りましたが、可憐な姿が印象的でした。

関 東より引越して1か月が
経ちました。ローカルTV
や飲食店が大好きなので、このよ
うな広報誌やかのやライフをよく
見えています。スーパーに行っても、
郵便局も病院もおだやかで色々な
ことを教えてくれる鹿屋の皆さ
ん。初めての場所で不安でしたが、
とても大好きになりました。せつ
かくなのでこれを機に温泉巡り
にも挑戦していきたいです。(しげ
たんさん・女性)

本市へようこそ。4月の異動時
期には多くの人が転入され、多数
のお便りをいただきました。本市
でしか見られない景色や食べ物、
地域との触れ合いなど、新しい発
見を楽しんでください。また、初
めて本誌やホームページなどを閲
覧される人もいらつしやると思
います。市政情報やイベント、市
の話題など、多くの皆さんに親し
まれる広報誌となるよう努めてま
います。

編集後記

関 東に住んでいた時は様々なも
のがあふれていましたが、田
舎の良さを実感することもできま
した。鹿屋での暮らしをさらに充実
させていきたいです。(牧野)

係 という言葉は「人」+「糸」で
できています。広報係の一員
として、これから糸を切らずにじっ
くりと着実に太くしていきたい一
年目です。(麓)

人 と人とのつながりこそが人
生を生きるうえでの財産だ
と思います。色々な考え方がある
からこそ、より充実した生活が送れ
るんだと思います。(新牛込)

□ にしていいことと、だめなこ
との分別が少しずつつくよう
になってきました。失敗もあるし、
徹底は難しいですが、欠かさず意
識したいものです。(堂込)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽せん・賞品(賞品引換券)の
発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。